

中央区役所と文化施設が市役所 3 号館跡地に移転します！

～新中央区総合庁舎の整備概要の発表～

神戸市では、新中央区総合庁舎の整備事業について、昨年 7 月に整備基本計画を取りまとめ、区役所と文化施設（勤労会館、生田文化会館、葺合文化センターの一部）を市役所 3 号館跡において一体整備することを決定しました。

これまで設計等の作業を進めてまいりましたが、建物デザインなどの整備概要がまとまりましたのでお知らせいたします。

現在、市役所 3 号館の解体工事に着手しており、令和 4 年度前半の完成を目指して施設整備を進めてまいります。

1. 整備事業の概要

(1) 建物概要

- ・ 場所：中央区東町 1 1 4, 1 1 5 番地（市役所 3 号館跡）
- ・ 構造：鉄骨造（免震構造）
- ・ 階数：地下 1 階、地上 1 2 階建て
- ・ 延床面積：約 19,300 m²
 - うち区役所 約 12,400 m²
 - 文化施設 約 4,900 m²
 - 駐車場等 約 2,000 m²

・ フロア構成

中央区役所等（2 階～8 階）

- 2 階 生活支援課
- 3 階 こども家庭支援課、健診スペース
- 4 階 市民課、保険年金医療課
- 5 階 健康福祉課、中央区社会福祉協議会
- 6 階 総務課、まちづくり課
- 7 階 市税の窓口、東部衛生監視事務所
- 8 階 大・中会議室

文化施設（1 階および 9 階～11 階）

- 1 階 多目的ホール
- 9 階 美術室、音楽室等
- 10 階 貸会議室
- 11 階 貸会議室

その他

- 地下 1 階 駐車場、1 2 階 設備機械室、倉庫

(2) 整備スケジュール

- 令和元年 10 月 3 号館解体工事着工
- 令和 2 年夏頃 新庁舎建設工事着工（予定）
- 令和 4 年度前半 新庁舎完成（予定）

(3) 事業費 約 108 億円

建設工事費等	約	98 億円
3 号館解体工事費	約	6.7 億円
設計・工事監理費	約	3.3 億円

2. 完成予想図

(敷地北東側より)



《旧居留地の街並みに調和するデザイン》

建物低層部は、歩道と一体となった歩廊状のオープンスペースや1階ロビーの様子が見渡せるガラス張りの大開口、石貼り風の外壁仕上げなどにより、旧居留地の街並みに調和する開放的で上質なデザインとしています。

《水平性を強調した落ち着いたデザイン》

中高層部は、外部吹抜と重層したデッキにより、日射負荷の軽減と内部からの眺望を両立させた、水平性を強調した落ち着いたデザインとし、向かい側の市役所1号館との色彩的な調和にも配慮しています。

《自然の潤いや温かみを感じられるデザイン》

デッキの軒裏には木材を使用し、低層部の軒先や屋上では緑化を行うなど、都心のオフィス街で自然の潤いや温かみを感じられるデザインとしています。